

データは全て2015年6月30日現在

レバレッジド・アンド・インバースETF

Direxion デイリー 20年超米国債 ブル3倍 ETF & Direxion デイリー 20年超米国債 ベア3倍 ETF

レバレッジの利用はボラティリティを上昇させます。レバレッジ型ETFは、当営業日の運用目標を達成することを目指しており、2営業日以上離れた取引期間においては、対象指数に連動した値動きは期待できるものではありません。レバレッジ型ETFは全ての投資家に適している金融商品ではなく、その活用はレバレッジのリスクを理解し、投資資金を積極的に運用したいと考えている投資家に限定されます。

Direxion デイリー 20年超米国債 ブル3倍 ETF (TMF)

ファンドの投資目的
Direxionデイリー20年超米国債ブル3倍 ETFは、手数料および費用の控除前の段階で、ファンドの日次基準価額の値動きがNYSE20年超米国債インデックスのパフォーマンスの3倍となる投資成果を目指します。

Direxion デイリー 20年超米国債 ベア3倍 ETF (TMV)

ファンドの投資目的
Direxionデイリー20年超米国債ベア3倍 ETFは、手数料および費用の控除前の段階で、ファンドの日次基準価額の値動きがNYSE20年超米国債インデックスのパフォーマンスの-3倍(マイナス3倍)となる投資成果を目指します。

ファンド情報

ティッカーコード	TMF	TMV
日中気配値	TMF.IV	TMV.IV
目標倍率	300%	-300%
ブルームバークのコード	AXTWEN	AXTWEN
CUSIP番号	25459W540	25459Y678
ISINコード	US25459W5408	US25459Y6784
総経費率	1.08%	0.93%
純経費率 ¹	0.95%	0.90%
デュレーション ³	53.55年	-53.55年

対象とする指数-NYSE20年超国債インデックス

インデックスの定義

NYSE20年超国債インデックスは、複数の債券で構成された債券インデックスで残存期間が20年以上の米国債市場全体のトータル・リターンに連動することを目指しています。指数の構成債券はその発行残高に準じてウエイト付けされています。当該指数に直接投資することはできません。

ファンドがその投資目的を達成することを保証するものではありません。

¹各ファンドの純経費率には運用報酬とその他の運営費用が含まれていますが、取得したファンドに係る手数料や費用、ファンドの借入金利息、ブローカー手数料等の間接的な費用は含まれていません。ファンドのアドバイザーであるRafferty Asset Management LLCは、各ファンドと運営費用の上限について取り決めをしており、この取り決めに基づき、Raffertyは運用報酬の全額もしくは一部に上限を設定しています。また、2016年9月1日までTMFとTMVのファンドの年間運営費用の総額がそれぞれ0.95%と0.90%を超えた部分についても、各ファンドに返還することに合意しています。

²投資格付とは、格付機関であるMoody'sが、債券の発行体の債務の返済能力について特に行った詳細な財務分析に基づいて公表している評価による格付です。最上位の格付はAaaで、最下位はDになります。Baa以上の格付が付与された債券は投資適格債とされています。

³デュレーションとは、債券投資における金利の変動に対する価格(元本価値)の感応度を測る尺度です。デュレーションは年数で表示されます。

⁴インデックスを構成する全ての債券の残存年数を加重平均したものです。残存年数の加重平均が高いほど、インデックスを構成する債券の残存年数が長いこととなります。

⁵インデックスの加重平均クーポンはインデックス構成銘柄のクーポンにそれぞれのウエイトを乗じて、計算されています。

⁶過去30日間の日次ベースの価格変動を標準偏差を用いて算出したリスクの尺度です。標準偏差とは価格変動(リスク)の計測尺度で、予想されるボラティリティの量を測る基準として用いられています。

インデックス構成銘柄の残存期間別内訳(%)

27年-30年	62.40
24年-27年	29.19
20年-24年	8.41

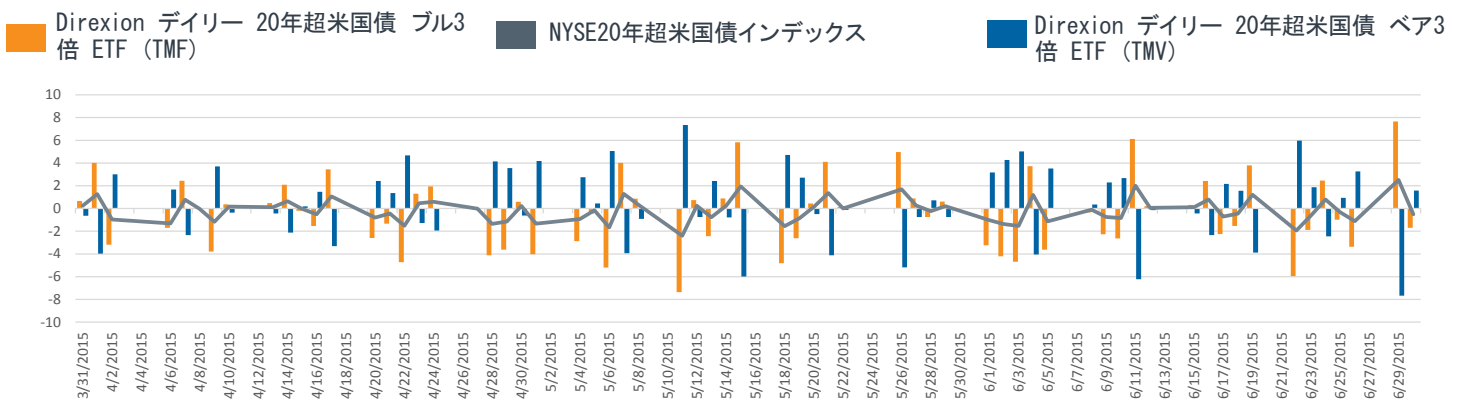
インデックスの信用格付内訳²(%)

Aaa	100%
-----	------

インデックスの特性

デュレーション ³	17.8年
加重平均残存年数 ⁴	26.8年
加重平均クーポン ⁵	3.52%
ボラティリティ(30日ベース) ⁶	17.63%

2015年4-6月期の日次リターン



出所: ブルームバーグ (2015/03/31-2015/06/30)

パフォーマンス(2015年6月30日現在)

		1カ月、%	3カ月、%	年初来、%	1年、%	3年、%	5年、%	設定来、%	設定日
TMF	1口当たり純資産額	-12.70	-27.83	-20.22	11.57	-4.17	9.77	5.33	04/16/2009
	市場価格(終値)	-12.49	-27.72	-20.22	11.65	-4.11	9.79	5.23	
TMV	1口当たり純資産額	10.86	28.14	7.61	-29.21	-14.58	-29.98	-28.16	04/16/2009
	市場価格(終値)	10.60	27.83	7.56	-29.29	-14.63	-30.03	-28.11	
AXTWEN		-3.83	-9.12	-5.44	6.38	0.80	6.33	5.58	

記載されたパフォーマンスは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。

投資リターンおよび投資元本は変動するため、投資家の受益証券の解約時の価値は取得原価を上回る場合も下回る場合もあります。現在のパフォーマンスは、記載された実績を下回る場合も上回る場合もあります。1年未満の期間のパフォーマンスは累積リターンであり、年率換算したものではありません。直近の月末現在までのパフォーマンスは、Direxionのウェブサイト (www.direxioninvestments.com) からご覧いただけます。

特に、短期のパフォーマンスはファンドの将来の運用成果を示唆するものとして適切ではありません。また投資はリターンのみに基づいて行うべきものではありません。市場は絶えず変動しているため、ファンドのパフォーマンスは短期的な大きな価格変動の影響を受けることがあります。より詳しい情報については、当ファンドの目論見書にてご確認ください。指数のパフォーマンスには手数料や費用は含まれておらず、運用されているものではなく、直接投資することもできません。

重要な開示事項

Direxion Asia Limited (「DAL」) 及びRafferty Asset Management, LLC (「RAM」) は、金融商品取引法(昭和23年法律第25号、その後改正を含む。)に基づく金融商品取引業者の登録を受けておりません。

本資料は、金融商品取引法施行令(昭和49年政令第321号、その後の改正を含む。)第1条の7の3第11号(有価証券の売出しに該当しない有価証券の取引)の規定に基づき、金融商品取引業者等が顧客のために行う、取引所金融商品市場又は外国金融商品市場における有価証券の売上の取次ぎを行うことに伴う有価証券の売買に関し、当該金融商品取引業者等のために作成された資料です。当該金融商品取引業者等が、本資料を交付し又は頒布する場合、当該金融商品取引業者等自身の責任において関係法令等を遵守するものとします。

過去の実績は、将来のリターン又は結果の保証ではなく、それを示唆するものでもありません。Direxionは、募集要項等(募集要項等中の記載、誤記又は記載漏れの明示的又は黙示的な表明を含まず。)に関する責任を負いません。意見及び情報は、通知なく変更されることがあります。開示されていない一定の事項が募集要項等の作成において前提とされ、かかる前提事項の変更が募集要項等において記載される情報に重大な影響を及ぼす可能性があります。Direxionは、募集要項等において言及されている財務情報の情報源により表明された予測に関する意見若しくは見解、コンセンサス予想又は募集要項等内で言及されているその他の情報を表明するものではありません。

本資料において言及されているウェブサイトのリンク(「本件ウェブサイト」)に記載されている情報は、Direxionが信頼できると合理的に判断する情報源に基づき又はこれに由来しています。Direxionは、本件ウェブサイト上で提供された情報について独自に調査又は検証を行っておらず、かかる情報の正確性若しくは完全性又はかかる情報が特定の目的に適合しているかどうかにつき表明していません。Direxionは、本件ウェブサイトに関する一切の責任(本件ウェブサイト上の記載若しくは誤記又は記載漏れについての明示的又は黙示的な表明又は保証を含みます。)を負いません。Direxionは、本件ウェブサイト上で言及されている財務情報の情報源により表明される予測に関する意見又は見解を表明するものではありません。

投資家の皆様は、投資される前にDirexion Sharesの投資目的、リスク、手数料、経費などを考慮してください。目論見書および要約目論見書には、Direxion Sharesに係るこれらおよびその他の情報が記載されています。目論見書および要約目論見書は、+1-866-476-7523へお電話されるか、Direxionのウェブサイト (www.direxioninvestments.com) からお問い合わせ下さい。投資家の皆様は、投資される前に目論見書と要約目論見書を慎重にお読みください。

これらのレバレッジETFはベンチマークとなる指数に対して、単日ベースでプラス300%またはマイナス300%の投資成果を実現することを目指して運用されます。いずれのファンドもベンチマークとなる指数に対して、複数日ベースでプラス300%またはマイナス300%の投資成果を実現することを目指して運用されているわけではありません。

Direxion Sharesの投資証券は純資産価額(NAV)ではなく、市場価格で売買されます。また、ファンドの証券が個別に償還されることはありません。ブローカー手数料はリターンに反映されていません。市場価格リターンは、NAVの計算が行われる時間、すなわち通常は東部標準時午後4時における売り買い気配値の中間値を用いて計算されます。こうして計算されるリターンは、別の時刻に投資証券を実際に売買取引した場合の投資成果と異なることとなります。ファンドのパフォーマンスは配当等収益および売買等損益をNAVで再投資する前提で計算します。過去の運用成績の中には、計算期間に行われた諸費用の減免の影響を受けるものがあります。計算期間に係る減免が行われなかった場合の運用成績は、当然その分だけ劣後することとなります。

各ファンドに投資する場合の投資収益は、分散投資を行うファンドに投資する場合と比べて、価格変動性が大きくなる場合があります。ファンドがレバレッジ運用を行う場合にはその分だけリスクが増大します。当ファンドは必ずしも全ての投資家に適しているわけではありません。レバレッジ・リスクや、レバレッジを効かせた運用を日々継続する場合の影響を十分に理解し、自分が行っている投資の状況を積極的にモニターし管理する意思を持つ投資経験豊かな投資家の方に限って、投資いただく必要があります。当ファンドは中長期的にベンチマークとなる指数に連動することを目指して運用しているわけではありません。

リスク: 各ファンドへの投資には元本を下回るおそれを含むリスクが伴います。各ファンドは分散投資を行いませんので、資産を特定の業種、セクターまたは国・地域に集中投資することに伴うリスクを負担することとなります。基準価額の価格変動性もその分だけ増大します。運用に際しては、先物取引、先渡取引、オプション取引、スワップ取引などのデリバティブ取引を行うことがあります。市場リスクを負担することとなりますので、基準価額が変動することがあります。各ファンドは、対象となる指数に対して、一日を超える日数ベースで複数倍となる投資成果を実現することを目指して運用されているわけではなく、それを期待すべきでもありません。各ファンドへの投資に伴うリスクには、相関リスク、レバレッジ・リスク、複合リスク、価格変動リスクなどの他、米国債リスクのように米国債固有のリスクや、特にDirexionデイリー20年超ベア3倍ETFについては、空売りによって生じるリスクがあります。こうしたリスクその他の詳細については、目論見書および要約目論見書をお読み下さい。